

## 美空富士談話

引退後は姫川を襲名予定であり、また内弟子もすでに育成中とのこと。これからの美空富士に寄せられる期待は大きい。

自分の相撲が取れなくなり、引退することになりました。ここ1年は、勝間田親方（元横綱鞍ノ城）に通っていたとき、胸をかりて新しい相撲を目指し、調整を続けておりました。

横綱は負けたら引退と思っておりましたが、騙し騙し土俵に上がっておりまして。しかし、体力、気力の限界を感じ、決断を下した次第です。

今後は、年寄姫川として、弟子の育成、協会のために全力を尽くしてまいります。短い間でしたが、ご声援いただきありがとうございます。御座いました。

## 各方面から芳う声続々

◆朝日松理事長（元大関綱乃花）

紙相撲界の第一人者である横綱美空富士が引退しました。優勝8回は扇灘、英、荒登、照の花に次ぐ成績です。往年の美空は立ち合いから鋭く出て左差しから圧倒し切り切る相撲が十八番でした。平成から令和にかわる148回149回場所まで全勝と10勝で連覇したときが絶頂でした。

その後体調を崩してやせ細り、全盛期の見る影もない姿になって大変だったと察します。今後は親方として後進の指導に臨み、美空相撲の継承を図ってください。お疲れ様でした。

◆桐壺親方（元横綱虎の富士）

大変お疲れ様でした。当たり前ですが、誰よりも間近で稽古を見てきましたが、足を、いや、身体をすり減らす猛稽古を長年続けてきた結果、力士生命もすり減らす事になってしまい、私の指導者としての至らなさを痛感しています。弟子として何ひとつ言うことのないお相撲さんでした。



第133回本場所千秋楽、新入幕の美空富士は水晶嶽を上手投げ一閃、初優勝を全勝で飾った。若々しい躯体が印象的だ。

◆春ノ翔関（桐壺部屋、弟子）

大将、お疲れ様でした。背中を追いかけ、追い越す事が目標でした。今後もその目標を目指し、自分の相撲を磨いていきます。

◆磯ノ海親方（元小結雲丹の花）

長い間の横綱のお勤め本場にお疲れ様でした。美空関とは幾度となく場所前出稽古で胸をお借りしましたね。

しかしながら本場所の美空関は本当に強く何場所も回り込む事すら出来ない事が続きました。真つ直ぐに出る身体には隙がなく前に出る圧力には、なすすべがなかったです。自分には目標の大先輩でした。

決して大きくない身体で前に出る姿は凛とした美しさがありまさに名横綱であったと思います。引退されるのは寂しいですが、まずはゆっくり休んで頂き紙相撲の発展にまだまだ力を貸してください。本場にお疲れ様でした。追伸、身体の調子が戻ったら、また中野のスナックでカラオケ歌いましょう。



第141回本場所十日目、大関美空富士は横綱鞍ノ城を押し倒して10連勝。千秋楽も烏帽子岳を寄り切って2度目の全勝優勝を果たした。

◆鹿賀乃戸親方（元関脇黒雲山）

英が引退を発表した第133回場所、新入幕での全勝優勝はまさに世代交代の節目として鮮烈に覚えていきます。

翌134回場所に十両付け出しで初土俵を踏む力士に、美空富士にあやかり鹿富士と、とっておきの四股名を名乗らせました。その鹿富士が今場所思返しができたのも御縁因縁かなと感慨深く思っています。今後は親方として共に協会を支えていきましょう。

◆英親方（元横綱英）

美空関、お疲れ様でした。私が晩年、桐壺勢の左差しに苦労していたときに彗星のように現れた美空関。そのキビキビした相撲に自分の時代は終わったなと思えました。美空関は勝利を目指して、肉体改造に励み、まさに身を削っての相撲道でしたね。ここ数年場所は削る身もなくなつて、引き際を探していたこと、横綱ならではの苦悩だったと思います。ゆっくり休んでください。

◆霧ヶ浜親方（元幕内英皇）

美空富士関、長い間お疲れ様でした。最近の相撲内容の充実さ、立ち合いまわしを取ってから素早く寄る取り口に残念です。これは復活の兆しかと思われただけに残念です。精神力、勝負度胸の強さはうちの弟子にも見習ってほしいものです。今はゆっくり体を休めてください。

◆勝間田親方（元横綱鞍ノ城）

美空富士関、長い間の現役生活お疲れ様でした。私も現役時には何度も対戦しましたが、当時左差しの形には自信を持っていました。ですが、これを遥かに上回る左差しには、凄い手が出てきたなと思つたものでした。今後は親方として、美空富士の四股名を継ぐ力士の育成に期待しています。

◆錦風親方（元関脇 鏡里）

美空関、土俵人生お疲れ様でした。横綱が新入幕で全勝優勝した時には「すごい力士が上がってきたなあ」と驚いたのを昨日のこのように思い出します。そこから、負け越し知らずで一氣に大関、横綱へと駆け上がったのも驚きでした。あの横綱英でさえ幕内での負け越した場所があったのだから、これは優勝回数記録を塗り替えるのではと期待したものです。糖尿病さえなければ、それも夢ではなかったと残念ですが、横綱の勇姿を忘れることはいらないと思います。今後は第二の美空富士の育成に尽力してもらえればと思います。

◆若ノ嶋関（錦風部屋）

美空関とは数多くの対戦をしてきました。確か17回対戦して、わしの8勝9敗。思いの対戦は美空関が新入幕で全勝した場所、初対戦は美空関が新入幕で全勝した場所、わしが大関の時です。大関の面子にかけて負けられないと臨んだですが、美空関は強かったです。わしの完敗でした。